

<定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少 ※◎:警報レベル ○:注意報レベル

疾患名	全国	山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第22週	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	第22週	第23週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(48)			(20)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	2100 0.42	36 0.75	19 0.40	▼	24 1.20	5 0.25	▼		2 0.40	△	10 1.00	10 1.00		2 0.15	2 0.15		11399
小児科定点 (定点医療機関数)		(30)			(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	726 0.23	6 0.20	3 0.10	▼	4 0.31	1 0.08	▼				2 0.33	2 0.33					143
咽頭結膜熱	2996 0.95	31 1.03	34 1.13	▲	14 1.08	10 0.77	▼				17 2.83	23 ◎3.83	▲		1 0.13	△	270
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	10540 3.33	208 6.93	197 6.57	▼	125 ◎9.62	109 ◎8.38	▼	1 0.33	1 0.33		52 ◎8.67	46 ◎7.67	▼	30 3.75	41 5.13	△	4024
感染性胃腸炎	21334 6.74	270 9.00	327 10.90	▲	126 9.69	134 10.31	▲	10 3.33	13 4.33	▲	94 15.67	125 ◎20.83	▲	40 5.00	55 6.88	▲	3582
水痘	1464 0.46	27 0.90	9 0.30	▼	4 0.31	3 0.23	▼				6 1.00	6 1.00		17 2.13		▽	345
手足口病	4246 1.34	14 0.47	11 0.37	▼	8 0.62	9 0.69	▲	6 2.00	2 0.67	▽							68
伝染性紅斑	305 0.10	30 1.00	20 0.67	▼	2 0.15	1 0.08	▼	2 0.67	4 1.33	▲	25 ◎4.17	15 ◎2.50	▼	1 0.13		▼	157
突発性発しん	1790 0.57	27 0.90	15 0.50	▼	7 0.54	5 0.38	▼	2 0.67		▽	13 2.17	6 1.00	▼	5 0.63	4 0.50	▼	447
百日咳	27 0.01	2 0.07		▼	1 0.08		▼	1 0.33		▽							12
ヘルパンギーナ	1115 0.35	1 0.03	8 0.27	▲		6 0.46	▲		1 0.33	▲		1 0.17	▲	1 0.13		▽	30
流行性耳下腺炎	1779 0.56	5 0.17	13 0.43	▲	3 0.23	5 0.38	▲		1 0.33	▲	2 0.33	7 1.17	▲				399
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	11 0.02																
流行性角結膜炎	594 0.85	1 0.13	1 0.13		1 0.25	1 0.25											41
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	145 0.30	3 0.30	7 0.70	▲	2 0.50	7 1.75	▲							1 0.33		▽	65
クラミジア肺炎	6 0.01																
マイコプラズマ肺炎	119 0.25	4 0.40	1 0.10	▼	2 0.50	1 0.25	▼							2 0.67		▽	92
細菌性髄膜炎	10 0.02																1
無菌性髄膜炎	21 0.04		2 0.20	▲		2 0.50	▲										6

<全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	1		1		
	疑似症患者	1				
腸管出血性大腸菌感染症	患者	1		2		型別:O26 VT1 2件、O157 VT1VT2 1件。
	無症状病原体保有者			1	1	型別:O157 VT1VT2 1件、O115 VT2 1件。
つつが虫病	患者	1				
侵襲性肺炎球菌感染症	患者	1				肺炎球菌ワクチン接種歴4回有り。
梅毒	無症状病原体保有者	1				※第22週追加報告分。

<通信欄>

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ				1				1	1	1	5	9	1		
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
															19
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	1	1	1												3
咽頭結膜熱		9	9	5	6	2	1	1			1				34
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	3	11	11	15	25	28	22	24	17	11	28		1	197
感染性胃腸炎	1	27	74	56	32	32	20	18	20	12	7	22	1	5	327
水痘		2	2		2		1		1		1				9
手足口病		1	8	1			1								11
伝染性紅斑			1	1	1	1	5	3	3	4	1				20
突発性発しん		5	10												15
百日咳															
ヘルパンギーナ			4	2		1							1		8
流行性耳下腺炎				1	1	3		1	1	1	3	2			13

<平成29年4月 月報>

2017年5月17日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～4月
	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 15 定点当り 1.50	19 1.90	3 0.75	7 1.75	10 10.00	11 11.00	1 0.50	1 0.50	1 0.33		68
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 8 定点当り 0.80	6 0.60	1 0.25	1 0.25	1 1.00	1 1.00	6 3.00	2 1.00		2 0.67	27
尖圭コンジローマ	報告数 1 定点当り 0.10	1 0.10		1 0.25			1 0.50				3
淋菌感染症	報告数 3 定点当り 0.30	5 0.50	1 0.25	3 0.75			1 0.50	2 0.67	1 0.33		13
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 5 定点当り 0.50	5 0.50		1 0.25			1 0.50	5 1.67	3 1.00		26
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 23 定点当り 2.30	17 1.70	8 2.00	8 2.00	1 1.00		1 0.50	2 1.00	13 4.33	7 2.33	73
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数 定点当り										1

<トピックス>

【腸管出血性大腸菌感染症情報】

第23週に、腸管出血性大腸菌感染症の患者が3名、無症状病原体保有者が2名、報告されています。夏季に多発する感染症ですので、食品を扱う際には、十分に手洗いするとともに、食品の温度管理と十分な加熱、調理器具の消毒を心がけましょう。

1.感染者の内訳 (平成29年第1週からの合計)

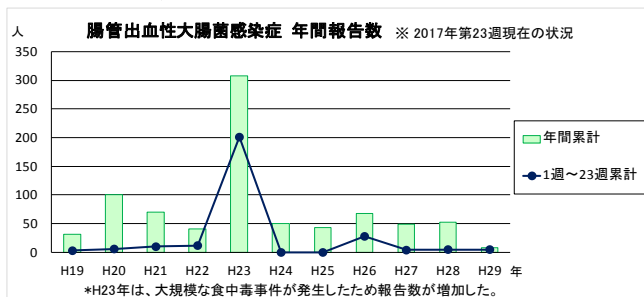
①地区別

村山地区	: 2名
最上地区	: 0名
置賜地区	: 4名
庄内地区	: 2名
計	8名

②型別

O血清型	ベロ毒素型	報告数
O26	VT1	2
	不明	1
O115	VT2	1
O157	VT1VT2	3
OUT	VT2	1
合 計		8

2.年間報告者数



【つつが虫病情報】

第23週に、つつが虫病の患者が報告され、今年の累計報告数は3件となりました。つつが虫病は、春から初夏にかけて多く発生しますので、注意が必要です。

《症状》

発熱(38～40℃)、発疹、ツツガムシ幼虫の刺し口が見られることが特徴です。これらの症状は、ツツガムシ幼虫に刺されてから5～14日後にみられます。

《予防法》

ツツガムシは、田畑、山林、やぶ、河川敷、草原などに生息しています。これらの場所に立ち入るときは、次のようなことを心がけることが大切です。

- ①長袖、長ズボン、長靴、手袋等を着用し、素肌をなるべく露出しない。
- ②ダニ忌避剤、防虫剤を衣服に散布する。
- ③なるべく草むらに直接座らない。
- ④帰宅したら早めに入浴し、ツツガムシ幼虫を洗い流す。

※つつが虫病についてのパンフレットはこちらからダウンロードできます

<http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/> (衛生研究所HP)

【インフルエンザ情報】

インフルエンザの県全体の定点当たり報告数は0.4人となりました。

1 迅速キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数(第23週)

県全体の件数:A型 1件、B型 18件

2 集団発生状況(県健康福祉企画課まとめ 第23週)

村山地区:1施設(小学校1)

置賜地区:1施設(小学校1)